

これまでと、付き合い方は変わってしまうのか

親友が同和地区出身者だと知った――



彼とは5年越しの親友。

スポーツを通じて信頼を深め、遊びも将来の夢も相談し合える大切な仲間です。
ある日のこと、彼が同和地区出身と知りました。

それをきっかけに、これまで自分には関係ないことだと思っていた同和問題について僕なりに勉強しました。

でも、僕と彼との付き合いはこれまでと変わることはないでしょう。
それは僕が彼という人間の素晴らしさを知っているからです。

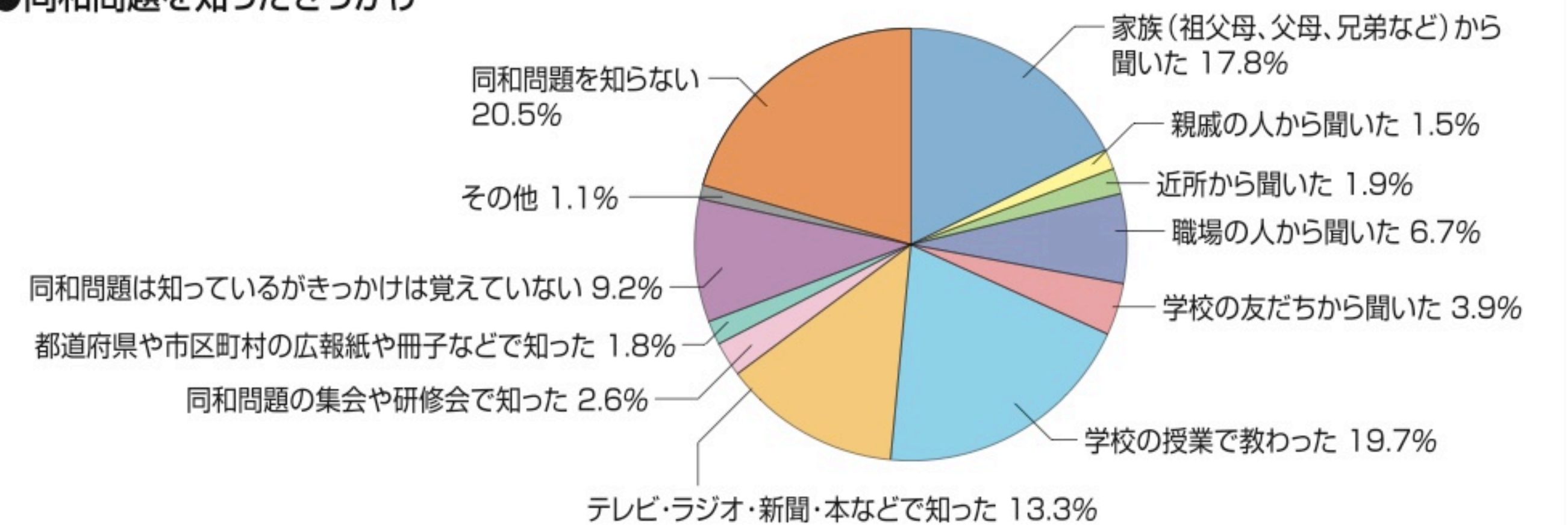
あいつは僕の大事な親友です

Check It!

5人に1人は同和問題を知らない！

内閣府の調査で「同和問題を知ったきっかけ」について尋ねたところ、「同和問題を知らない」と答えた人は20.5%でした。また、この比率は、20～29歳の若年層では32.9%となっています。知らないことは、正しい判断をするための材料が与えられていないことであり、偏見や差別を生む温床になります。

●同和問題を知ったきっかけ



出典:平成19年 人権擁護に関する世論調査(内閣府)。
性別・年齢別など、調査結果の詳細はホームページで。<http://www8.cao.go.jp/survey/h19/h19-jinken/index.html>